

ご家庭や地域の皆様からいただいたお声に、子どもたちと教職員のアンケート調査を加えて、相違点や共通点を元に考察を加え、これからの小栗栖教育の参考にさせていただきたいと考えています。今後とも学校に対して、忌憚のないご意見をお願いいたします。

■ とてもそう思う

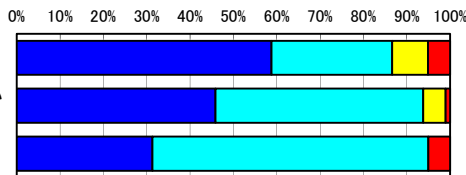
■ そう思う

■ あまりそう思わない

■ そう思わない

①楽しい学校

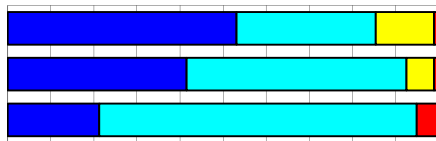
児童 学校は楽しいですか



学校が楽しいと答える割合が、前期より少し増加しました。しかし、あまり楽しくない・楽しくないとの回答が13%の割合である現状や心配しておられる保護者の割合が少し増加したことを真摯に受け止めなければならないと考えています。保護者の方の願いに近づけるよう、担任だけでなく複数の教員が関わる取組等を今後も進めます。教職員一同「楽しい学校」を目指して取り組みを進めていきます。

②友だち

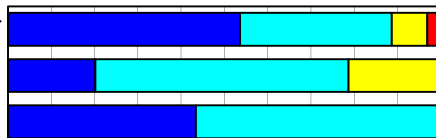
児童 友だちと仲良く協力できますか



子どもたちにとって、仲良く過ごしているとの思いが85%近くありますが、前期よりも少し減少しています。10%を超える割合でマイナス評価が出ていますので、一人一人が活躍できる場を設け、友だちと仲良く協力することで達成感が感じられるような取組を進めたいと考えています。

③チャレンジ

児童 いろいろなことに挑戦(チャレンジ)していますか



前期より自分の目標に向かってチャレンジしている子どもたちが6%増え、保護者からの評価も10%以上増加し、うれしく思います。今後も自分に自信が持てるように、書写・図画工作・部活動などで活躍した子どもたちを朝会で紹介したり、担任だけでなく「認める・ほめる」場面をつくるよう働きかけたりして、学校全体としての取組を進めています。ご家庭でも「チャレンジ」を合言葉に、子どもたちへの声かけをお願いします。

④一人一人を大切に

児童 先生は一人一人のことを大切にしてくれている



本校は「一人一人を大切にする」を教育目標の柱にしています。子ども達・保護者ともに、「子どもたちが大切にされている」との回答が90%以上あり、取組の成果が現れていると考えています。しかし、まだ6%の子どもたちが不十分だと答えていますので、個々への対応について再度教職員で見直していきます。

⑤ものを大切に

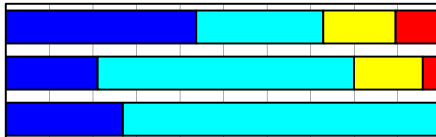
児童 自分やみんなのものを大切にしていますか



前期よりも子ども達の意識も強まったようで、学校では物を大切にする意識は育ってきたように感じています。しかし、まだ、借りた置き傘等が戻ってこないのが気になる場所です。地域にある公共物についても大切にしていこう、今後も、家庭・地域・学校が同じ歩調で、物を大切にする習慣づけをしていく必要があると考えています。

⑥相談

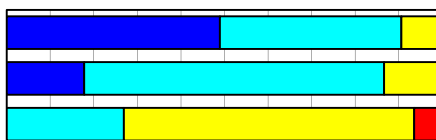
児童 困ったことがあれば先生に相談していますか



先生に相談しにくいと感じている子ども達の割合は、前期とほぼ同じですが、教職員が感じている以上に相談しにくいと感じている子どもたちが多い現状がまだあります。保護者や子どもたちからもっと信頼を得られるように、メッセージを敏感に受け止め、解決に向けて努力していきます。

⑦学力向上

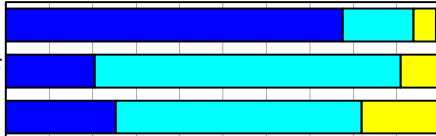
児童 授業で学習したことが分かっていますか



基礎基本に関する内容を中心に「できた」と感じる子どもたちが増え約90%に達しました。昨年度から全校で実施している「漢字検定」「計算検定」へ向かう意識が高まったことや家庭学習への全校的な取組が要因だと捉えています。もちろん、学習内容は多種多様ですので、今後もより確かな学力を目指して、より高い目標に向かって取り組んでいきます。ご家庭での励ましをよろしくお願いします。

⑧授業研究

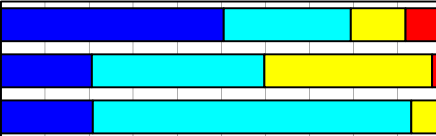
児童 先生はわかりやすく、ていねいに教えてくれますか



算数科での少人数指導や支援担当教員による授業を充実しています。タブレットPCの整備により、授業改善や子ども達の活用も進めています。90%以上の子ども達が「わかりやすい」と評価していますので、今後も子ども達の「よかった」の声が増えるようさらにわかりやすい授業、定着する授業を目指して学校全体で取組を進めていきます。

⑨読書

児童 自分から進んで本を読んでいますか



朝の読書タイムの定着により、読書が好きな子が増えてきていますが、前期同様、まだ20%の子ども達は進んで本を手取るまでには至っていないようです。中間休みにはPTA等の図書ボランティアの方に図書室開館をお手伝いいただき、読書の機会を増やしていただいています。今後も読書好きの子が増えるよう、読書内容の充実も目指した読書指導をしていきます。ご家庭でも子ども達が本を手取る機会が増えるよう、働きかけをお願いします。

⑩聞くこと・話すこと

児童	授業中、話をしっかり聞き、考えて自分の意見を言えていますか	
保護者	子どもは話をしっかり聞き、自分の意見を発表している	
教職員	子どもたちに「聞く・話す」という学習の基本姿勢を身につけさせている	

学習だけでなく学校生活・社会生活の中で大変重要な項目です。前期よりプラス評価が上昇したものの、この項目に自信が持てない子どもたちが約15%います。国語科だけでなく、他教科の学習においても自分の考えを発表する場面を意識的に取り入れた授業を行い、今後も改善をめざします。ご家庭の会話の中でも、集中して聞き、相手に伝える話し方をするようお声かけをお願いします。

⑪家庭学習

児童	家で宿題・予習・復習など勉強していますか	
保護者	子どもに、家で宿題・予習や復習などができるよう努めている	
教職員	子どもたちに適切な課題を与え家庭学習の定着を図っている	

全学年の宿題の基本パターンを統一しています。内容が明確になったことで「やりきる子ども」が約90%と増えています。しかし、家庭学習の時間が相対的に短いという現状があります。学習内容を定着させるためにも、家庭での学習時間の確保が重要です。「家庭での学習習慣をつける」ためにも宿題をしっかりとやりきることが大切ですので、ご家庭の協力をよろしくお願いします。

⑫生活習慣

児童	早ね・早おき・朝ごはんなど 規則正しい生活ができていますか	
保護者	子どもに早寝・早起き・朝ご飯などの基本的なしつけをしている	
教職員	子どもたちの生活習慣を向上させるような取組ができています	

前期よりむしろですがプラス評価が増加し、喜んでいきます。生活向上を目指した取組を継続し、「夜は10時までには寝る。朝は7時までに起きる。朝は、しっかりごはん（パン）とおかずをとる。」を特に指導しています。不規則な生活習慣は、健全な発育を妨げます。学んだことを家庭で実践するためには、ご家族全員の協力が必要です。規則正しい生活を送れるようよろしくお願いします。

⑬あいさつ

児童	元気のよいあいさつができますか	
保護者	家庭で子どもたちに元気よくあいさつするよう声かけをしている	
教職員	子どもたちに挨拶の指導がしっかりとできています	

すべての評価者で達成率が80%を超える結果となりました。地域の方からも登下校時のあいさつは随分できてきたと褒めていただく反面、できている子とできていない子に分かれているとお感じの方も多くおられます。元気なあいさつは、コミュニケーションの第一歩です。普段から、あいさつが自然にできる子に育ててほしいものです。教職員も含め小栗栖小学校全員で挨拶がしっかりとできるよう、引き続き取り組んでいきます。

⑭言葉づかい

児童	正しい言葉づかいができていますか	
保護者	子どもに、時と場に応じた言葉遣いができるよう働きかけている	
教職員	子どもたちに、時と場に応じた言葉遣いができるよう指導している	

前期よりも「できていない」という子ども達の割合10%減少し、「できている」に移行しました。保護者からの評価も15%もプラス評価が増加し、取組の成果が現れてきたと喜んでいきます。今後も時と場に応じた言葉遣いができるように、正しく敬語をできるように、気をつけて指導していきたいと思います。家庭での言葉遣いについても、ご家族みんなで意識していただき、ご協力をお願いします。

⑮行事への参加

保護者	学校行事やPTA行事、地域行事に積極的に参加している	
教職員	PTAや地域の行事などに進んで参加している	

行事に参加してくださる保護者も微増したようです。PTA活動や地域行事を通して子ども達を支えていただいおり、楽しい行事の中で普段学校では見られない子どもたちの姿も見られます。教職員もできるだけ参加し、地域の方との交流に努めたいと考えています。併せて皆様のご参加・ご協力をお願いします。

⑯環境整備

保護者	学校や教室は、教育的な環境がきちんと整備されている	
教職員	学校や教室の教育的な環境を整備している	

環境整備については、ほとんどの方に良い評価をいただきました。後期は、総合遊具の修理や飼育小屋模様の通路の修理、タブレットPCの環境整備も行いました。子ども達への放課後の校庭解放も時間を延長し、新しいルールで進めています。今後も、学校の教育的な環境を整える取組を進めてまいります。

平成25年度 後期学校アンケート「自由記述欄」具体的なお意見について（抜粋）

☆些細なことでも電話で連絡して頂けるのでありがたいです。おぐりすタイムの発表も見学させてもらい、家庭とは違う学校で頑張っている姿を見られました。（中略）HPを当日更新してくださっているので、次の日の話題になり話がはずんでいます。
☆家では、野菜や麦ご飯など、あまり食べてはくれませんが、学校の給食では沢山おいしく食べている様子であります。
☆生活向上では、内容（テーマ）は毎年同じのようですが、その年によって取組方が違い、子ども達の自主性を尊重して下さっているのだと思いました。授業参観だけではなく発表の機会にも参観させてもらえるので、学校の様子がよくわかりうれしいです。
☆親としては、しつけや言葉遣い等を厳しくいってききました。（中略）小学校の間こそ、子どもが親に話しやすい場にするようにしてきました。「いつか子どもが大きくなった時に、私の言葉を思い出してくれたらなあ。」と思っています。
☆子どもに対し、将来の目標設定をし、勉強するための意味を理解させることが勉強のためには必要だと思います。（中略）道徳教育をもう少し増やし、生活していく上で必要なことを考えさせる時間も必要だと思います。
☆子ども達一人一人をちゃんと見て話しかけてもらいたいと思います。

アンケートについて地域の方々や学校運営協議会にご参加いただいている方々にもご意見をいただきました。学校の様子については、「子ども達が楽しそうに学校に通っている」「学校は安全・安心な所である」「教育環境が整備されている」等の良い評価をいただきました。また、「休みの時に子どもの方から声をかけてくれる子が多くなった」というお褒めの言葉もいただきましたが、「自発的に挨拶をする子と声をかけると挨拶する子、声をかけても挨拶しない子に分かれている」や「外遊びのマナーが悪い（自転車止め方、道路への飛び出し、騒がしい等）」「言葉遣いが悪い」等の改善を望むご意見もいただきました。保護者に対しても「学校（行事等）に対する意識が薄いように感じる」や「保護者が挨拶をしない。保護者も言葉遣いが悪い。」等のご指摘もあり、「保護者や高学年が見本となるような行動をしてほしい」との励ましを含むご意見もいただきました。

「このアンケートは必要なのか、改善されているのか」というご意見もいただきましたが、子ども達、保護者、地域の皆様からのお声やご意見を真摯に受けとめ、教職員一同、今後もより研鑽を積み、子ども達の学力向上に結びつく授業や一人一人を大切にしたい学級経営・学校経営に努め、「いじめ問題」にも予防から取り組んでいきたいと思っています。そして、保護者・地域・学校がより密接に協力して子ども達に関わることが大切だと考えておりますので、話し合いをしたり、いろいろな活動をしたりして、共に子ども達の健やかな成長を見守っていきたく考えております。個々のご意見やご質問につきましては、今後も検討・対応していきたいと思っております。アンケートへのご協力ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。